

# 8月18日のウクライナ情報

安齋育郎

## ●ウクライナ危機の前と後のマスコミの描き方(2022年8月14日)

BEFORE UKRAINE CRISIS	ウクライナ危機前	AFTER UKRAINE CRISIS	ウクライナ危機後
<b>The Guardian</b> "Welcome to Ukraine, the most CORRUPT nation in Europe"	欧州で最も腐敗した国、ウクライナへようこそ	<b>The Guardian</b> "The fight for Ukraine is a fight for liberal IDEALS"	ウクライナのための戦いは、リベラルの理想のための戦いだ
<b>REUTERS</b> "Ukraine's neo-NAZI problem"	ウクライナのネオナチ問題	<b>REUTERS</b> "For foreign fighters, Ukraine offers purpose, camaraderie and a CAUSE"	ウクライナ戦争には外国人傭兵にとって目的、友情、大義がある
<b>Vox</b> "A Ukrainian comedian-turned-president is embroiled in Trump's impeachment MESS"	ウクライナの前職コメディアンの大統領、トランプ弾劾の混乱に巻き込まれる	<b>CNN</b> "Ukrainians are giving two LESSONS in democracy that Americans have forgotten"	ウクライナは、アメリカ人が忘れていた民主主義の2つの教訓を教えてくれている
<b>NEWEUROPE</b> "Ukrainian president's rule becomes increasingly corrupt, AUTHORITARIAN"	ウクライナ大統領の政権は、腐敗がさらに進み、独裁的に	<b>The Washington Post</b> "Zelensky: The TV president turned war HERO"	ゼレンスキーは、テレビ大統領から戦争英雄へと変わった

## ●ドネツクの女性の憤り(2022年8月13日)

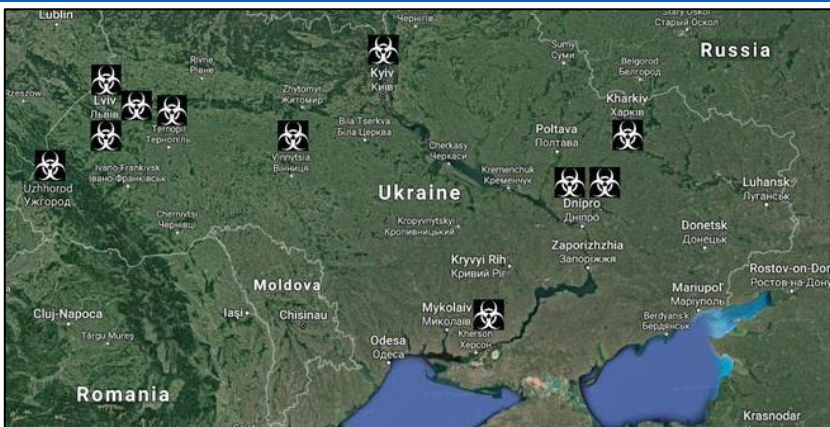
西のウクライナ人は残忍、私たちが憎んでいる。この憎悪はナチス・ドイツが倒れた 1940 年代から続いている。ドネツクが戦争を起こしたのではない。西ウクライナまで行って攻撃したのではない。西ウクライナ人がここに来て攻撃したのだ。西ウクライナ人はいつもロシア人を殺せと言っている。なぜ？私が何をしたというのか？

[https://twitter.com/matatabi\\_catnip/status/1558361824722026497?s=20&t=jnT8uDd8ddKbk2oyHueNCw](https://twitter.com/matatabi_catnip/status/1558361824722026497?s=20&t=jnT8uDd8ddKbk2oyHueNCw)

## ●タッカー・カールソン、ウクライナの生物研究所を語る(2022年3月21日)

ウクライナにはアメリカと共同で運営している「生物研究所」が少なくとも 16 か所も存在していると言われている。(下の地図には11か所が表示されている)

<https://twitter.com/i/status/1505874931586076675>



**11 Pentagon Biolaboratories in Ukraine and around Russia**

## ●ウクライナの人権委員会チーフが解雇された訳(2022年)

※安齋注:すでにお伝えしたことです、新しい写真とともに報じられていたのでお知らせします。デニソフはロシア軍への敵意を掻き立て、国際社会がウクライナへの武器支援を進めるよう、2022年4月にいくつものロシア軍による少女暴行などをでっち上げ、アメリカのメディアに送っていました。



## ●ピンクフロイドのロジャー・ウォーターズ、CNN のインタビュー編集にお怒り(2022年8月15日)

<https://twitter.com/Jano661/status/1559156852608634880?s=20&t=NfVrCTsUiXwBPngI 7Rjsg>

※安齋注:ロジャー・ウォーターズは、イングランド出身のミュージシャン、作曲家、ベーシスト。ロックバンドのピンク・フロイドの元メンバーで、創作面の中心的存在だった。自ら考案したロック・オペラ作品『ザ・ウォール』は代表的な演目として高い知名度を誇る。2016 年度『グラミー賞』受賞。

## ●ダニエル・デイビス元米陸軍中佐のウクライナ戦争評(2022年8月16日)

「ウクライナが勝てる見込みはありませんよ、軍事的にもあり得ない、これは正直に言うべきことです。ロシアへの制裁は効果がないが、ヨーロッパに関する問題はさらに悪化するでしょう。この冬に決定的な事態になるでしょう」

※安齋注:早口で話すデイビス元中佐の映像には日本語字幕なし。雰囲気だけお伝えします。

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1559505230227681281?s=09>



## ●スウェーデン人傭兵の証言(2022年8月16日)

拘束されたスウェーデン人傭兵、ドネツクの裁判で証言。「700 ドルでウクライナ国籍を買った」、  
「賄賂でウクライナの運転免許証も購入した」



## ●英偵察機がロシア北部で領空侵犯＝ロシア国防省(Sputnik,2022年8月16日)

ロシア国防省は 15 日、ロシア北部ムルマンスク州で英国の偵察機が領空侵犯したと発表した。ロシア軍が要撃機「MiG-31」を発進させた結果、侵犯機は領空から退去したという。

ロシア国防省によると、バレンツ海の対空防衛部隊がロシア領空に向かう所属不明の飛行物体を確認。露軍が要撃機「MiG-31」を発進させて警戒にあたったところ、英国の無線傍受・電子戦対応機「RC-135」とみられることが分かった。この機体はムルマンスク州のスペイ・ノス岬付近でロシア領空を侵犯した。

ロシア側の緊急発進によって侵犯機はロシア領空から退去したという。

<https://sputniknews.jp/20220816/12497148.html>



## ●ウクライナがカホフスカヤ水力発電所を攻撃(2022年8月15日)

ウクライナ軍からの絶え間ない砲撃により、カホフスカヤ水力発電所の装置 4 基のうち 1 基が稼働停止したため緊急操業中だ。この発電所の損傷は、ザポリージャ原発の“核の惨事”に繋がる危険性をはらんでいる。なんとしてもウクライナは核の悲劇を起こしたいのか。

※安齋注:カホフカ水力発電所は、ウクライナのカホフカ、ドニエプル川にある流れ込み式水力発電所。カホフカは、カホフカ貯水池の南岸に位置する港湾都市で、ダムの主目的は、水力発電、灌漑、航行。深い水路があるため、船の川の上下への往来が可能。現在、発電所はロシアの管理下にある。

## ●ルガンスク・ゴルスコエの男性が語る(2022年8月 16 日)

「玄関に砲弾の山を残していった。ウクライナ軍が自宅庭に弾薬庫を丸ごと放棄していった」

<https://www.youtube.com/watch?v=XHhgkSGtVXUw>

## ●ゼレンスキー狂気の発言「ザポリージャ原発のロシア兵は我々のターゲットだ」(2022年8月16日)

※安齋注:フォーク・シンガーの原伸一さんの発信です。欧米は8月12日付で発した42か国の共同声明で、ザポリージャ原発に加えられている砲撃について、「IAEA(国際原子力機関)の査察を全面支援する」と言いながら、「原発がウクライナの管理下に置かれて初めて査察の条件が整う」と主張して、事実上の査察を不可能なものにしています。

<https://www.youtube.com/watch?v=DDEKOWFJlTA>